

平成30年度 学校経営計画書

石川県立加賀高等学校

学校長 多井 伸 明

1 教育目標

- ① 知性をみがき、判断力を高め、生活や文化を創造していく人を育成する。
- ② 心情を豊かにし、品格ある個性と、豊かな感性を持つ人を育成する。
- ③ たくましい体力と意志を培い、社会・国家の発展に努める人を育成する。

2 中・長期的目標

(1) 学校の現状

- ① 職員が一丸となって粘り強い生徒指導を行い、規範意識の育成に取り組んでいる。
- ② 授業の改善や習熟度別指導・少人数指導の充実により基礎学力の定着を図っている。
- ③ 総合学科の特性を活かし、3年間を見通したキャリア教育の充実にも努め、適正な職業観・勤労観の涵養を図っている。
- ④ 生徒の自己肯定感を高めるよう地域交流を取り入れた授業や特別活動を積極的に推進している。

(2) 生徒に関する中・長期的目標

- ① 基本的生活習慣やマナーを身につけ、地域社会を担う社会人として行動できる自己管理能力を育成する。
- ② 基礎学力の向上を目指し、粘り強く学習に取り組む態度を育成する。
- ③ 早期に進路目標を定め、主体的・対話的な学習活動により思考力・表現力を育成する。
- ④ 自ら考え行動する主体性、他者と協力して働く協働性、さらに、コミュニケーション能力を身につけ、社会で活躍できる人材の育成を目指す。

(3) 教職員、学校組織等の望ましい在り方

- ① 研究授業や互見授業など、校内外の研修を通して自己研鑽に積極的に取り組み、指導力の向上を図る。
- ② 多様な視点から個々の生徒理解に努め、全職員が一致協力して落ち着きと活力のある学校づくりに取り組む。
- ③ 積極的に情報発信を行い、地域・保護者との連携を図り、生徒の社会貢献を促し、達成感や自己肯定感の醸成に努める。
- ④ ワークライフバランス及びタイムマネジメントの意識を高め、時間外勤務縮減に向けた業務改善や多忙化改善に努める。

3 今年度の重点目標

- ① 基本的生活習慣の確立を図り、社会に出て通用する規範意識を育む。
(朝学習の導入、登校指導と挨拶運動の推進、服装容儀・接遇の指導、家庭との連携強化、いじめの防止)
- ② 授業力向上とキャリア教育の充実にも努め、確かな学力や専門的な技能の習得と個に応じた進路実現を目指す。
(アクティブ・ラーニングとICT活用の推進、互見授業の充実、プレゼンテーション力の育成、明確な「本時のねらい」、発問の工夫、学び直しによる基礎学力の定着、有用な資格の取得)
- ③ 地域貢献活動を通して、生徒の豊かな人間性や社会性を醸成し、自己肯定感を高める。
(ボランティア活動と地域交流事業の推進、体験的学習における「振り返りシート」の活用、部活動と生徒会活動の活性化)
- ④ 教育活動の成果を積極的に発信し、家庭や地域から信頼される学校づくりを推進する。
(ホームページとメール配信の効果的活用、小中学校との連携強化、積極的な学校公開)
- ⑤ 教職員のワークライフバランス及びタイムマネジメントの意識を高め、多忙化改善に向けて時間外勤務縮減に取り組む。
(多忙化改善PTの立ち上げ、時間外勤務の実態把握、業務改善に向けた課題の洗い出し)